世界史第３問
　さまざまな時代に造られた建築や建造物のなかには，現在，世界の観光資源として非常に重要なものがある。しかもそれらは，それらを擁する国家や都市の歴史の雄弁な証言者となっている。この点をふまえて，以下の質問に答えなさい。解答は，解答欄(ハ)を用い，設問ごとに行を改め，冒頭に(1)～(10)の番号を付して記しなさい。

問(1)　アテネの軍事上の拠点であったアクロポリスには，紀元前 5 世紀，ペリクレスの命でポリスの守護神であるアテナ女神を祀るパルテノン神殿が建てられた。この神殿の建築様式は何か，様式名を記しなさい。

【ドーリア式建築】

● パルテノン神殿の建築様式を何というか。（１）

問(2)　8 世紀ごろの東南アジアにおいて仏教が盛んだったことを示す遺跡として，ボロブドゥール寺院があげられる。ボロブドゥール寺院がある場所はどこか，今日の島名を記しなさい。

【ボロブドゥール】

●……ボロブドゥール遺跡は、中部ジャワの中心都市ジョグジャカルタの北西約 42km、首都ジャカルタからは東南東約 400km に所在し、巨大なムラピ火山などの山々に囲まれた平原の中央に立地する。遺跡総面積はおよそ 1.5 万 m2。高さはもともと 42m あったが、現在は破損して 33.5m になって……（３）

● ボロブドゥールの仏教遺跡で知られ，8 世紀半ばジャワに成立した国は？（１）

問(3)　前近代のヨーロッパでは，時代ごとにある特定の建築様式がほぼ全域にわたって広まった。人里離れた修道院によく見られる，小さな窓，重厚な壁，高度の象徴性を特徴とする建築を何様式と呼ぶか，様式名を記しなさい。

【ロマネスク様式】

● 中世の建築について４行以内で説明せよ。（３）

● 長十字型の平面と石造天井で，重厚な感じをもつ建築様式の名を答えよ。（１）

問(4)　アンデス山中に威容を誇るマチュピチュは，インカ帝国を代表する遺跡だが，この帝国は 16 世紀にスペイン人征服者ピサロによって滅ぼされた。征服が行われたとき，スペインを統治していた国王の名前を記しなさい。

【カルロス１世・ピサロ・インカ制服】

● 15 世紀以降スペインはヨーロッパ諸国のみならずアメリカにまで勢力を拡大した。15 世紀から 18 世紀にかけてのスペインをめぐる国際情勢を，次の語句を使用しつつ 20 行以内で記せ。（２）

　アラゴン　　カルロス１世　　ハプスブルク家　　反宗教改革
　銀　　エリザベス１世　　ルイ 14 世　　ジブラルタル

● 1492 年コロンブスが西インド諸島に到達してから，イベリア半島には新たな激動の歴史が訪れることになる。これ以降 16 世紀にいたるまでの，イベリア半島を中心とした国際関係の推移を 20 行以内で記述せよ。(冬)

問(5)　明と清の宮殿だった紫禁城は，今日では故宮博物院として参観客に開放されている。明ははじめ金陵(南京)を都としていたが，1421 年に北京に遷都した。このときの皇帝は誰か，名前を記しなさい。

【永楽帝と北京遷都】

● 明朝がモンゴルに対して行った軍事行動・防衛政策を，時代の変遷に則して 10 行以内で説明せよ。(２)

● ……遼が獲得した燕雲十六州のうち，燕京が北京（雲は現在の大同)。北京と称されるようになったのは明の永楽帝（在位 1402～24 年）以後……（２）

● 中国諸王朝の首都の変遷について説明せよ。（1）

問(6) グラナダにあるアルハンブラ宮殿は，イベリア半島最後のイスラーム王朝の時代に建設された。1492年，スペイン王国によって攻略されたこの王朝名を記しなさい。

【ナスル朝とアルハンブラ宮殿】

● ナスル朝の都の名と，そこに建立されたイスラム建築（宮殿）の名は？（1）

● ……ムワッヒド朝の後退後，ムスリムはグラナダの政権(ナスル朝)を残すのみとなった。哲学者イブン＝ルシュド(ラテン名アヴェロエス)は，ムワッヒド朝の法官をつとめたことがあり，アルハンブラ宮殿はナスル朝の宮殿で……（1）

● ヨーロッパ世界は中世初期から19世紀前半にかけて，ある別の「世界」からきわめて大きな影響……この期間における両世界の交渉や勢力関係の推移を15行以内で記せ。（2）

グラナダ　近代科学　ハンガリー　東方問題
レパント海戦　十字軍　ビザンティン帝国　ギリシア

問(7) ヴェルサイユ宮殿は，絶対王政期の国王の権威を象徴する豪華絢爛な宮殿である。18世紀にプロイセンのフリードリヒ大王が，ヴェルサイユ宮殿を模倣してポツダムに造らせた宮殿の名称を記しなさい。

【サンスーシ宮殿】

● フリードリヒ大王がベルリン郊外のポツダムに建てた宮殿の名称と，建築様式を答えよ。（1）

● 近代ヨーロッパは宮廷文化から市民文化への転換の時代であるともいわれる。その内容を8行以内で述べよ。（3）

問(8) アフリカ南部にあるジンバブエ共和国の国名は，そこに残る石造建築物に由来しているが，以前には，イギリス人の名前にちなんだ国名だった。19世紀末にケープ植民地首相を務めたそのイギリス人の名前を記しなさい。

【セシル＝ローズ】

● かつてケープ植民地の首相であり，ボーア戦争遂行に大きな影響を及ぼしたのはだれか。（2）

● ブール人が建てた2つの国の名と，その併合を推進したケープ植民地首相の名を記せ。また，南ア戦争当時のイギリス本国の植民相はだれか。（1）

問(9) 広島の原爆ドームは，核兵器の惨禍という記憶を留めるための重要な史跡である。広島への原爆投下の前月，米・英・ソの三国会談に参加し，その後に原爆投下を指示したアメリカ合衆国大統領の名前を記しなさい。

【トルーマンと原爆投下】

● 広島・長崎への原爆投下を決断した合衆国大統領は？

問(10) 1973年チリでピノチェト将軍によるクーデタがおき，かつて造幣所だったため「モネダ(貨幣)宮」と呼ばれていた大統領府が攻撃されて，社会主義政権を率いていた大統領が死亡した。この大統領の名前を記しなさい。

【アジェンデ】

● 1970年のチリの総選挙でマルキストの大統領が選出されたが，彼の政権が社会主義路線を押し進めたために，1973年，軍部のクーデタで倒された。その大統領とは誰か。（夏）

● 1970年にチリで成立した人民連合政権の大統領は？

● 近年のラテンアメリカにおけるナショナリズム運動はかつての独立運動とはだいぶ異なっている。チリを例に挙げて，その特色を3行以内で説明せよ。

◆コメント◆

第３問は近年になく易しいセットだった。しかし建築をテーマにまとめられており，楽しませてくれる。このようなテーマを設定して，縦横に知識を整理できるようになることが，世界史学習の目標となる。その意味で，模範的な出題といえるだろう。

◆世界史全体コメント◆

基本事項だけで構成されており，努力が報われる出題となっている。